

## 〔6〕休・退学, 留年者の実態調査

### 1) 休 学

休学者数は、平成9年度から増加傾向にあり、平成12年度も前年度より17名増の184名となった。全在學生に対する休学率は2.4%で、平成11年度全国国立大学の平均1.86%を上回っている。学年別で見ると、4年次での休学が最も多く、4割強を占めたが、昨年に比べ2年次での増加が目立った。その理由については今回の調査からは不明である。

届出理由の上位3項目は例年通りであり、これらだけで77%を占めた。ただし、昨年度までと異なり、「進路再検討」が最多で、「一身上の都合」、「経済的理由」の順となっていた。一方、実態調査結果を見ると、理由不明が再び多くなり、3割を占めた。「不明」が約半数を占めた学部もあり、調査方法を再検討する必要がある。理由が判明した中で最も多かったのは昨年同様「進路再検討」であった。その内容をみると、他大学受験が44名中10名、内4名は1年生であった。不本意入学が少なくないことが背景にあると思われる。「病気」、「経済的理由」、「留学・研修」が、各10%前後で続いた。例年同様、届出理由と実態調査結果を照合したとき、「一身上の都合」として届け出られたものには、進路再検討を初め、様々な実態が含まれていた。「その他」の内訳は、主として経済学部夜間主コースにおける「勤務の都合」(9名)、「転職」(1名)、「研修」(1名)、教育学部における「履修科目なし」(5名)、留学生の「ビザの都合」(1名)であった。

休学者の中で精神的問題を抱えていたもの(表中のA+B)は、10.3%と少なかったが、昨年度より「不明」による判定困難なケースが多かったためと考えられる。

「病気」による休学については、届出上は14名であったが、実態は倍近い22名であった。「病気」以外での届出理由は、「一身上の都合」となっていた。病気による休学において精神的問題を抱えていたもの(表中のA+B)は、22名中17名(77%)であった。実数および割合において昨年度をやや下回った。今後このまま増える傾向に歯止めがかかるのか、経過を見て行きたい。

### 2) 退 学

退学学生の総数は昨年度と全く同数であり、全在學生に対する退学率も1.6%と同率であり、全国国立大学の調査結果ともほぼ一致している。学年別で見ると、昨年度同様に4年次生が半数を占めていた。今年度から、届出理由と実態理由の項目に「勤務の都合」を追加した。

届出理由では、例年同様に「進路変更」が最も多く、4割を占めた。続いて、「一身上の理由」が2割強となっているが、実態調査結果で見ると、「進路変更」が約半数含まれていた。昨年度と異なり、「進路変更」の届出の中に実態不明のものがあったため、実態としての「進路変更」による退学が合わせて5割とはならなかった。

何らかの精神的問題を抱えていたと考えられるもの(表中のA+B)は、4名(3.4%)、実数および全退学者数に対する割合とも少なくなったように見えるが、実態不明による判定不能が23.5%もあり、必ずしも減少したとは言えない。今年度も、届出上は「病気」による退学はなかったが、実態調査結果で見ると2名認められた。1名に明らかな精神障害があった。昨年度と異なり死亡退学のうち2名には明らかな精神障害があり、両者を合わせると3名となるため、例年と

大差ないと言えるであろう。

### 3) 留 年

通算3年以上のいわゆる長期留年者数および留年率は、昨年82名(1.1%)と増加したが、今年度は58名(0.8%)で一昨年度まで数年来推移していた50~60名台(0.7~0.9%)に収まった。昨年に比べ、教育学部(8名)および経済学部(5名)の減少が目立ったが、要因は不明である。

精神的問題を抱えていたのかについては、精神保健相談記録、休学実態調査結果を参考にしても、そこには限度があり、7割近くが詳細不明であった。そのほとんどは「学業不振」が理由となっており、今後も学部の担当者に更なる協力をお願いし、「学業不振」の原因は何かといったことを考えて、実態の把握に努めなければならない。

休学届出理由と精神疾患調査(学年別)

学年	理由		経済的理由		進路再検討		留学・研修		学業不振		病 気		家庭の事情		一身上の都合		その他		計		総計(%)
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1		1	4	6							2		1	3	6				9	14	23 (12.5)
2	5	3	8	6	2	1					2		1	7	6				24	17	41 (22.3)
3	2	1	8	3	3	3					2	1	1	8	2	1			24	11	35 (19.0)
4	18	2	22	2	6	1	1				4	2	2	13	2	3	2		69	11	80 (43.5)
5					1									1	1				2	1	3 (1.6)
6											1			1					1	1	2 (1.1)
計	25	7	42	17	12	5	1				10	4	2	3	33	17	4	2	129	55	184 (100)
総計(%)			32 (17.4)	59 (32.1)	17 (9.2)	1 (0.5)					14 (7.6)		5 (2.7)	50 (27.2)	6 (3.3)				184 (100)		
分類	A			1							4	2		1	4				6	6	12 (6.5)
	B	1									2	1		3					6	1	7 (3.8)
	C	7	6	18	14	8	5				4	1	1	2	21	10	4	2	63	40	103 (56.0)
	D	17	1	23	3	4		1					1	1	8	3			54	8	62 (33.7)

分類 A……精神障害の診断がつく C……精神的に問題なし  
 B……精神障害の疑いあり D……不明又は、未調査

休学実態調査結果と精神疾患調査（学年別）

理由 性別 学年	経済的理由		進路再検討		留学・研修		留年		学業不振		病気		家庭の事情		意欲低下		不明		その他		計		総計 (%)										
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女								
1		1		2		5						1		2		2				2		3		3	9	14	23 (12.5)						
2		2		3		5		2		3		1		1				7		2		3		3	24	17	41 (22.3)						
3		1		1		5		2		2		3		2		1		13		1				1	24	11	35 (19.0)						
4		6		2		18		2		3		5		2		2		29		1		3		2	69	11	80 (43.5)						
5						1		1				1													2	1	3 (1.6)						
6												1		1											1	1	2 (1.1)						
計		9		7		30		14		2		4		1		14		8		2		2		51		7	9	8	129	55	184 (100)		
総計 (%)		16 (8.7)		44 (23.9)		16 (8.7)		2 (1.1)		5 (2.7)		22 (12.0)		2 (1.1)		2 (1.1)		58 (31.5)		17 (9.2)						184 (100)							
分 類	A												6		6										6		6	12 (6.5)					
	B												4		1		2								6		1	7 (3.8)					
	C		9		7		27		14		8		8		2		4		4		1		2				9		8	63	40	103 (56.0)	
	D				3								1						51		7				54		8	62 (33.7)					

休学届出理由と実態調査結果

届出理由 実態	経済的理由		進路再検討		留学・研修		学業不振		病気		家庭の事情		一身上の都合		その他		計		総計 (%)															
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女																
経済的理由	4	6	1	1									4					9	7	16 (8.7)														
進路再検討			17	13							2		10	1	1			30	14	44 (23.9)														
留学・研修					8	5								3				8	8	16 (8.7)														
留年	1												1					2		2 (1.1)														
学業不振	2		1										1	1				4	1	5 (2.7)														
病気			1						10	4			3	4				14	8	22 (12.0)														
家庭の事情											2									2 (1.1)														
意欲低下	1												1					2		2 (1.1)														
不明	17	1	22	3	4		1					1	7	2				51	7	58 (31.5)														
その他													6	6	3	2		9	8	17 (9.2)														
計	25	7	42	17	12	5	1		10	4	2	3	33	17	4	2		129	55	184 (100)														
総計 (%)	32 (17.4)		59 (32.1)		17 (9.2)		1 (0.5)		14 (7.6)		5 (2.7)		50 (27.2)		6 (3.3)																			

■ 届出理由と実態が同じもの

病気休学

学年	入学年度	性別	診 断 名
1	12	男	仙骨部骨腫瘍
1	12	女	適応障害
1	12	女	うつ状態
1	11	男	自律神経失調症
2	11	男	交通事故による外傷
2	11	男	うつ病
2	11	男	精神分裂病
3	10	女	摂食障害
3	10	男	心身症
3	10	女	精神分裂病
3	10	男	急性リンパ性白血病
3	10	男	精神的不安
4	9	女	脊髄腫瘍
4	9	男	精神分裂病
4	8	男	自律神経失調症・起立性低血圧・骨髄移植後の移植片対宿主病
4	8	男	てんかん性精神病
4	7	女	膠原病
4	7	男	左腎盂腫瘍
4	6	男	うつ病
5	6	女	膠原病
6	5	男	ストレス障害
6	3	女	神経衰弱状態

退学届出理由と精神疾患調査 (学年別)

理由 性別 学年	進路変更		経済的理由		就職		意欲低下		授除 業料未 納籍		学業不振		家庭の事情		病 気		死 亡		一 身 上 の 理 由		勤 務 の 都 合		そ の 他		計		総 計 (%)	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
1	4	8																	1	2		1			5	11	16 (13.3)	
2	7	2				1			1					1				1	2	4	2				13	8	21 (17.5)	
3	6	2		2		1													4	1	1		1*		12	6	18 (15.0)	
4	14	2	3		9		2		5		10		1					3	11	3					58	5	63 (52.5)	
5																		1							1		1 (0.9)	
6						1																			1		1 (0.9)	
計	31	14	3	2	11	1	2		6		10		1	1				4	18	10	3	1		1	89	31	120 (100)	
総計 (%)	45 (37.5)		5 (4.2)		12 (10.0)		2 (1.7)		6 (5.0)		10 (8.3)		2 (1.7)		0		5 (4.2)		28 (23.3)		4 (3.3)		1 (0.8)		120 (100)			
分 類	A				1												1	1						1	2	3 (2.5)		
	B						1																	1		1 (0.9)		
	C	20	13	3	1	6	1	2		5		9		1	1			3		11	7	3	1	1		63	25	88 (73.3)
	D	11	1			4				1		1								7	3					24	4	28 (23.3)

\*とび級

退学実態調査結果と精神疾患調査 (学年別)

理由 性別 学年	進路変更		経済的理由		就職		意欲低下		授除 業料未 納籍		学業不振		家庭の事情		病 気		死 亡		一 身 上 の 理 由		勤 務 の 都 合		そ の 他		計		総 計 (%)	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女		
1	3	10																	2			1			5	11	16 (13.3)	
2	7	3				1	2		1					2				1	1	1	2				13	8	21 (17.5)	
3	3	1	1	1										1		2			7	1	1		1*		12	7	19 (15.8)	
4	14	2	5		6		3		3		11	1	1					3	12	1					58	4	62 (51.7)	
5																		1							1		1 (0.9)	
6	1																								1		1 (0.9)	
計	28	16	6	1	7	2	3		4		11	1	1	3		2	4	1	22	3	3	1		1	89	31	120 (100)	
総計 (%)	44 (36.7)		7 (5.8)		9 (7.5)		3 (2.5)		4 (3.3)		12 (10.0)		4 (3.3)		2 (1.7)		5 (4.2)		25 (20.8)		4 (3.3)		1 (0.8)		120 (100)			
分 類	A															1	1	1						1	2	3 (2.5)		
	B	1																						1		1 (0.9)		
	C	27	16	6	1	7	2	3		3		9	1	1	3		1	3				3	1	1		62	26	88 (73.3)
	D									1		2								22	3					25	3	28 (23.3)

\*とび級

退学届出理由と実態調査結果

届出理由 実態	進路変更		経済的理由		就 職		意欲低下		授除 業料未 納籍		学業不振		家庭の事情		病 気		死 亡		一身上の都合		勤務の都合		そ の 他		計 男女	総 計 (%)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
進路変更	18	13			1														9	3					28	16	44 (36.7)	
経済的理由			3	1	1					1									1						6	1	7 (5.8)	
就 職	1				5	1													1	1					7	2	9 (7.5)	
意欲低下	1						2																		3		3 (2.5)	
授業料未納									4																4		4 (3.3)	
学業不振									1	10										1					11	1	12 (10.0)	
家庭の事情													1	1							2				1	3	4 (3.3)	
病 気				1																1						2	2 (1.7)	
死 亡																	4	1							4	1	5 (4.2)	
勤務の都合																						3	1			3	1	4 (3.3)
不 明	11	1			4														7	2					22	3	25 (20.8)	
そ の 他																							1		1		1 (0.9)	
計	31	14	3	2	11	1	2		6		10		1	1			4	1	18	10	3	1			89	31	120 (100)	
総計 (%)	45 (37.5)		5 (4.2)		12 (10.0)		2 (1.7)		6 (5.0)		10 (8.3)		2 (1.7)		0		5 (4.2)		28 (23.3)		4 (3.3)		1 (0.8)					

■ 届出理由と実態が同じもの

病气退学

学 年	入学年度	性 別	診 断 名
10	3	女	摂食障害
7	4	女	縦隔気腫, 皮膚筋炎, 間質性肺炎, 両側大腿骨頭壊死

死亡

学 年	入学年度	性 別	理 由
2	11	男	交通事故
4	9	男	交通事故
4	9	男	自殺
4	7	男	左腎盂腫瘍
5	6	女	自殺

通算3年以上の留年者調査

学部	学年	人数
教育	4年	3
経済	4年	15
医学	2年	1
	4年	3
	5年	5
	6年	4
歯学	2年	1
	4年	1
	6年	1
薬学		0
工学	4年	21
環境		0
水産	4年	3
医短		0
計		58名
留年率		0.8%
分類	A	4名 6.9%
	B	2名 3.4%
	C	13名 22.4%
	D	39名 67.2%

分類

- A……精神障害の診断がつく
- B……精神障害の疑いあり
- C……精神的に問題なし
- D……不明又は、未調査